

浜松市立伊目小学校 コミュニティ・スクールだより

①コミュニティスクールについて

学校運営協議会を設置している学校のことです。伊目小学校はおかげさまで2年目になりました。学校運営協議会には、保護者や地域のみなさんも学校運営の当事者として計画作りから加わりますので、参加された皆さんの声を生かした学校運営ができ、地域と一緒に「特色ある学校づくり」を進めていきます。

②コミュニティ・スクールで期待される効果

◆子供たちにとって

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることで、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

◆教職員にとって

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子供と向き合う時間の確保につながります。

◆保護者にとって

- ・保護者同士や地域のみなさんとの人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子供が育てられているという安心感があります。

◆地域のみなさんにとって

- ・経験を生かすことで、子供たちや地域の役に立っているという充実感につながります。
- ・学校と連携・協働して子供たちを育てることにより、地域活性化につながります。

③伊目小学校運営協議会委員の皆さん

会長

白柳和義(元自治会長)

副会長

加茂俊武(浜松市議員)

委員

影山純市(自治会長)

山田正典(前自治会長)

浜田改一(みのり会会長)

松浦真人(伊目祭典実行委員長)

久保直人(元子供会会長)

太田かおり(学校支援CD)

名倉紀幸(子供会会長)

野澤昌広(PTA会長)

①第1回学校運営協議会開催の様子

4月11日(火)に第1回学校運営協議会が開催されました。

主に以下の内容で会を進行しました。

- ・令和5年度の学校経営方針について
- ・いじめ防止基本方針について
- ・生き生き学校(遠泳)について
- ・「夢育やらまいか事業」に対する意見書について
- ・令和5年度の教育計画について

委員のみなさんには熟議後に授業参観をしていただきました。

今年度は昨年度に比べて多くの行事・教育活動をすることができると期待されています。学校・地域・保護者の絆をより一層深め実りある一年になるよう努めてまいります。

